

アガリクス・
ブラゼイ協議会

市場再生に向け本格活動

業界共通の品質基準策定など図る

昨年9月に発足したア

ガリクス・ブラゼイ協議

会(事務局/バイオセラ

ピー開発研究センター:

東京都港区、〒03・5

537・3810)は最

近、加盟企業数が20社と

急拡大、アガリクスの信

頼回復に向けた活動を本

格化している。まず、こ

れまで取り沙汰された問

題の根底には原料供給・

販売会社間で品質や加工

法などに関する統一基準

が設けられてこなかった

ことがあるとして、企業

間において各種データを

共有し法令順守を徹底す

ることで安全かつ有用な

製品供給を進めている。

冷え込んでしまった市場

の再生に向け、第一階

段として代替医療分野を中

心とする医療関係者に対

して科学的知見を用いた

安全性のPRを展開す

る。また協議会の責任の

所在を明確化させるため

のNPO法人化の準備も

進めており、2月を目処

に総会を開催する。

今後の事業計画とし

て、日本健康・栄養食品

学的データの収集と情報

提供を進めることで消費

者の信頼獲得に繋げたい

とし、近日中に開催する

総会で具体化に向けた議

論を行う。

同協議会は、厚生労働

省が昨年2月に「キリン

細胞壁破碎アガリクス顆

粒(キリンウエルフー

ズ)」に発がん促進作用

の疑いがあると指摘した

ことで打撃を受けたアガ

リクスの安全性の実証と

信頼回復を目的にアガリ

クス・ブラゼイの人工裁

培および販売を手がける

企業5社(岩出菌学研究

所/エス・エス・アイ/

協和ウエルネス/バイオ

セラピー開発研究センタ

ー/ホクトメディカル)

で設立された。アガリク

スの安全性・有用性の正

しい理解と安心して利用

する。

【加盟企業】

IMB/アイ・ビー・

アイ/アトラスワールド

/磐田化学工業/岩出菌

学研究/SS-I/金

秀バイオ/協和ウエルネ

ス/小林製薬/シエン/

東栄新薬/TTC/TR

OPIC/OF CAPR

ICORN/日本メデ

ィカルマテリアル/ノエビ

ア/バイオセラピー開発

研究センター/パワフル

健康食品/BHN/ホク

トメディカル/森下仁丹

/ヤエガキ醗酵技研(50

音順)